

橋梁のアンチエイジングに

チタン箔+ふっ素樹脂塗料

特許第 4424536

NETIS

登録番号:KT-090063

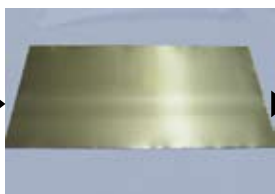
チタン箔防食システム

鋼構造物の長寿命化により、地球資源の節約に貢献します

国内には、高度経済成長期に建設され近いうちに 50 年が経過する橋梁が数多くあります。これらの高齢化しつつある橋梁の長寿命化を図る目的で開発したチタン箔防食システムは、塗料が付きにくく錆が発生しやすい鋼材端部などにチタン箔シートを貼り、中国塗料が誇るふっ素樹脂塗装を施すシステムです。チタン箔防食システムにより 30 年程度は塗り替えが不要な強固な防食仕様へと生まれ変わります。



橋桁端部の劣化



チタン箔シート
(NTAC-Ti シート)



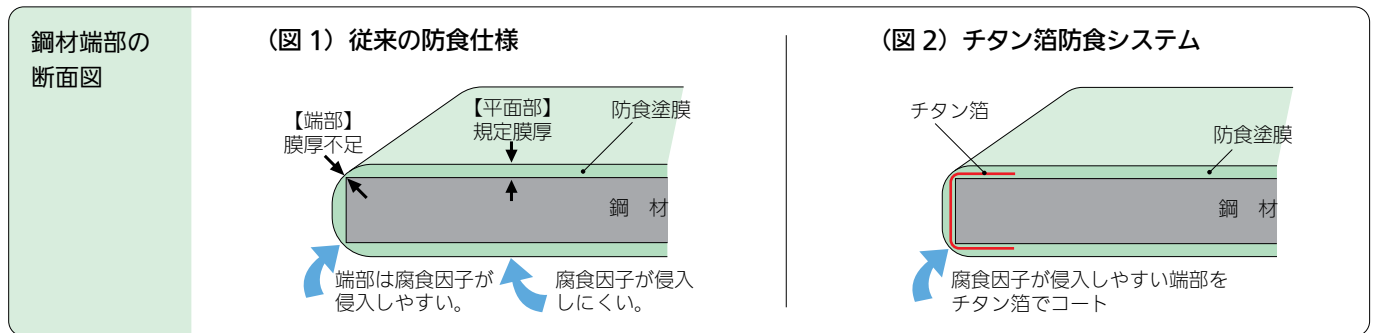
チタン箔の貼り付け 及び
CMP チタンプライマー塗装

塗装後 5 年経過。施工部に異常は見られません。

チタン箔防食システム

橋梁の腐食の多くは、塗料が付きにくく防食性能を十分に発揮できる膜厚に至らない鋼材端部などに発生します(図 1)。チタン箔防食システムは、この鋼材端部などにチタン箔シートを貼ることで水分や塩分などの腐食要因を遮断し、その上に当社が誇るふっ素樹脂塗料を塗装することにより長期防食を可能にする工法です(図 2)。チタン箔防食システムにより高齢化した橋梁が 30 年程度は塗り替えが不要な強固な防食仕様へと生まれ変わります。

本システムは橋梁のみでなく電力・ガス設備、各種プラント、港湾設備など、さまざまな鋼構造物にも適用いただけます。また、腐食部分の補修だけでなく新規建造の際に使用すると、長期防食塗装仕様の耐用年数を十分に活かすことが可能になります。チタン箔防食システムは、ライフサイクルコストを低減するとともに架け替え・建替えに比べ地球資源の節約に貢献します。



標準補修塗装仕様 ()内は膜厚

工程		チタン箔シート適用部	チタン箔シート非適用部
素地調整		ブラスト処理 ISO Sa2.5	
防食下地		有機ジンクリッチペイント エピコンジンク HB-2 (75μm、600g/m ²)	
不陸調整(孔食部分のみ)		超厚膜形エポキシ樹脂塗料下塗 エピコン HB-1000	
チタン箔シート	下塗り	チタン箔シート(NTAC-Tiシート)貼り付け	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 ユニバン MS (120μm、240g/m ² ×2)
チタン用プライマー		チタン箔専用プライマー CMPチタンプライマー (30μm、130g/m ²)	
中塗り		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 フローレックス中塗 EP MS (30μm、170g/m ²)	
上塗り		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 フローレックス上塗 MS (25μm、140g/m ²)	



当社製品を安全にお取り扱いいただくために、製品説明書、MSDS、製品容器に貼付の警告ラベルなどを良く読んでご使用下さい。



当社は(社)日本塗料工業会が推進する「コーティング・ケア(環境・安全・健康に関するプログラム)」を実施しています。

チタン箔防食システムは独立行政法人土木研究所、日鉄防蝕株式会社との共同開発によるシステムです

日鉄防蝕株式会社 エンジニアリング営業部

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-8-15 イトーピア岩本町1丁目ビル
☎ 03-5820-4730 <http://www.ntac.co.jp>

※ここに掲載した製品の仕様は、改良等の理由で予告なく変更することがあります。

CMP 中国塗料株式会社

www.cmp.co.jp/

■製品仕様は改良のため予告なく変更する場合がございます。

■製品に関するお問い合わせは、当社ホームページの「お問い合わせ」フォームをご利用下さい。